夏号 令和4年6月1日 発行 中津川市立蛭川公民館 Tia. 0573-45-2211



### 公民館講座・なんでも塾が始まります!!

令和4年度の公民館講座が6月から始まります。今年も豊かで文化的な生活を実現する一助となるよういろいろな講座を用意しました。多くの方に申し込みをいただきありがとうございます。まだ定員に余裕のある講座もありますので、追加の申込み希望がありましたら、蛭川公民館までお尋ねください。

## 公民館講座

### あじさい学級 あそびの広場 蛭子座子ども歌舞伎 火・金曜日 17:00~19:00 第3火曜日 最終水曜日 月ごとに楽しいテーマで開催します 未就園児対象・親も子も楽しく交流 伝統歌舞伎のすばらしさを体験 文化·歴史·自然散歩 己書幸座 ウォーキングを楽しむ 第2水曜日 9:00~11:00 第3土曜日 9:30~11:30 第2火曜日 19:30~20:30 幾つかのコースを歩いて健康づくり 自分の字を額に入れて飾りたくなる テーマごとに場所を決め蛭川の研究 古文書を学ぶ 四季の飾り巻き寿司 健康麻雀 第3木曜日 13:30~15:30 第3金曜日 10:00~11:30 第4木曜日 9:30~11:30 楽しみながら頭と手と心の健康を かわいい巻き寿司に思わずにっこり いにしえの言葉がよみがえる あつまれ!楽しく弾けるバンド楽器 狂俳事始め つるし飾り 第4土曜日 13:30~15:30 第1土曜日 13:00~15:30 第1土曜日 10:00~11:30 好きな楽器でバンドを編成 たった12文字の中に世界を描く ちりめん細工でお部屋が華やぎます 土曜スポーツ 姿勢をよくする体操 わら細工 第1土曜日 19:30~21:00 9月木曜日隔週 19:00~20:30 6/5 11/5 13:30~15:30 大人も子どもも一緒に健康づくり カイロ整体で健康の基盤づくり 名人からしめ縄飾りの伝授

## なんでも塾

(小学生対象、中学生・一般の方が参加できるものもあります。)

<b>柔道</b> 第2土曜 13:00~	お茶・お花 <sup>第3土曜</sup> 9:30~	着付と踊り
茶道お点前、礼儀作法、割げいこ	茶道の基本と身近な生け花	着物の着付と伝統的な踊り
<b>学習</b> 第2.4土曜 9:30~	什ん玉教室 7/23,7/30,8/6 14:00~	<b>いもづくり</b> 第1回は、6月11日 いも植え
算数と国語の学び直しを中心に	けん玉名人をめざそう	いも植から収穫までを体験
<b>星空観察会</b> 8月6日(土) 19:30~	ホタルの観察 時期が来たら、観察・放流します	君もアーティスト 第3土曜 13:00~15:00
曽我接骨院の天体ドームで開催	エリアト一クで案内します	ものづくりは無条件に楽しい!
<b>土曜スポーツ</b> 第1土曜 19:30 大人も子どもも一緒に軽スポーツを	<b>わら細工</b> 6/5と11/6 13:30~ 99歳の名人からしめ縄飾りを学ぶ	表示の開始時刻は、仮のものです。保 護者打合せで決定します。

# | 勤彊未来塾へ|

小中学校や保育園などで「(蛭川) 勤彊未来塾」という言葉が聞かれるようになってきたかと思います。この勤彊未来塾がいよいよ具体的に動き始めます。先日からは、勤彊未来塾のボランティアを募集中(大歓迎)です。

これまで学校では「杵振り踊り保存会」 「手踊り」「蛭川歌舞伎保存会」「お囃子保



存会」など伝統芸能の学習に多くの方が関わってきてくださいました。また、シルバーパトロールの活動は、通学する子ども達の安全を支えていただいています。農業学習では、稲作にJAや安弘見営農組合などの指導を受けたり、畑作に協力隊のお力添えをいただいたりしてきました。なんでも塾のように、学校外での学びも広い意味で勤彊未来塾の大切な活動です。さらには、学校がコミュニティースクールとして地域からの人材を広く募集し受け入れることになったことで新たな分野が広がってきます。例えば、「習字」「調理・裁縫」などです。図書館では、



中学生自ら活動しようとしています。蛭川の子どもたちが育つボラン ティア精神の広がりの機運を感じます。

振興会には、蛭川勤彊未来塾の事務局が置かれ、学校教育と社会教育・生涯教育、地域を結ぶため公民館も関わっています。どうかこの蛭川独自の勤彊未来塾を発展させていくために、みなさまのご協力をお願いします。

# 安藤栄年の 屏風絵復活





安藤栄年は、明治時代に活躍した苗木出身の画家で、蛭川にも縁が深く、多くの作品を残したと言われます。明治画壇の巨匠鈴木松年に学び、豪快な筆致で、山水を得意としました。松の絵に逸品が多いとされます。蛭子座落成時(明治34年)には「松竹梅」の大額が掲げられ、現在も蛭子座ホールに飾ってあります。また、蛭川小学校の作法室に松竹梅三幅を描いたこともあります。後年画材を抱いて各地を遍歴したということです。

この度、蛭川郷土資料館にあった栄年の屏風絵が再表装されて復活しました。ご覧になりたい方は、蛭川総合事務所・公民館までご一報ください。